



人の声に耳を傾け、声なき声を形に、
人々に寄り添う市政運営を行います

このたびは皆様から信任をいただき、引き続き2期目の市政運営の重責を担わせていただくことになりました。皆様からいただいた期待と信頼にお応えするため、身を引き締めて全力で頑張ります。

また、将来にわたって輝き続ける「にかほ市」の実現のため、これまでの4年間の取り組みを継続しながら、今回掲げた公約にも全力を傾注し、着実に実現するよう以下の7項目を柱として取り組んでまいります。

第1は、若者の想いや考えを市政に反映しながら自立とチャレンジ精神を

支援し、若者が集い躍動するまちづくりを行います。

第2は、保育料や高校生までの医療費無償化を継続するとともに、バランスの取れた教育機会の提供およびIT教育を推進します。また、妊活や妊産婦に対する支援とともに「にかほ市ネウボラあのおね」の一層の活用を図り、安心して子育てし学べるまちづくりをさらに進めます。

第3は、多彩な健康づくり事業の展開や地域コミュニティの形成とその活動への支援と拡大、そして地区要望に対して細やかな対応を行い、子どもか

ら高齢者まですべての人が健やかに生き生きと暮らせるよう取り組みます。

第4は、各産業について小規模事業者への支援やふるさと納税を活用したマーケティングの拡大を図るとともに、スポーツを活用した賑わいを創出します。また、農業においては「にかほ景観保全型基盤整備事業」を推進し、商工業、農林水産業、観光業のさらなる繁栄をサポートします。

第5は、アウトドアブランドなどを活用した新たな観光スタイルの創出、鳥海山・飛鳥ジオパークを世界ジオパークに発展させる取り組みを行います。また、新分野の開拓を目指した企業誘致への取り組みなどを行いながら、それらの下支えとして必要とされる社会インフラを整備し、新たな産業スタイルの確立に努めます。

第6は、SNSやマスメディアを活用しながら積極的な情報発信を行い、移住・定住・U・Iターン、そしてワーケーションなどの取り組みを推進し、にかほ市の知名度向上をさらに進めます。

第7は、市民に寄り添った行政スタイルを追求し、市民に信頼され愛される市役所を構築するとともに、施策において時は逃さず「適時適策」をもつて対応します。

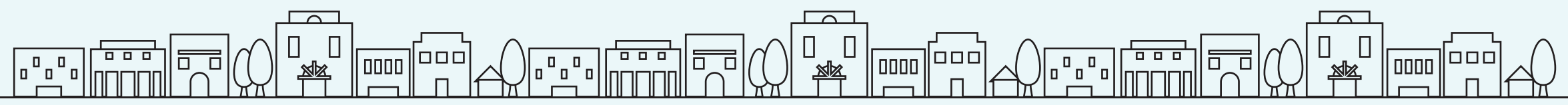
以上、公約の一端を申し上げましたが、人口減少の波が押し寄せるなか、引き続き皆様と力を合わせて、次世代の子どもたちが将来にわたって幸せに暮らすための土台をつくり、そして市民の皆様が誇りを持てるまちづくりを進めてまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

Profile

市川雄次 ●いちかわゆうじ
1967（昭和42）年4月24日生まれ。防衛大学校卒。福祉施設に勤めながら旧象潟町議会議員、にかほ市議会議員として6期16年余り地域に貢献。平成29年にかほ市長に就任し、さまざまな政策で地域を活性化させる。その政策の結果、2019年版東洋経済住みよさランキングでにかほ市が北海道・東北ブロックで第1位に輝き、翌年以降も上位を維持している。象潟町字鳥の海在住。



10月31日、任期満了に伴うにかほ市長選挙が市内18箇所の投票所で行われ、即日開票の結果、現職の市川雄次氏が再選しました。写真は開票日の翌日、職員に祝福されながら登庁する市川市長。



令和3年10月31日執行
にかほ市長選挙
投票結果

当日有権者数	20,589人
投票総数	14,495票
投票率	70.41%
有効投票数	14,368票
無効投票数	127票

当選 市川ゆうじ (無所属・現)	9,534票
次点 齋藤みつはる (無所属・新)	4,834票

令和3年10月31日執行
第49回
衆議院議員総選挙
にかほ市投票結果

当日有権者数	20,660人
投票総数	14,542票
投票率	70.39%
有効投票数	13,792票
無効投票数	750票

小選挙区選出議員選挙
有効投票内訳

杉山あきら	3,103票
みのり川信英	10,689票

比例代表選出議員選挙

投票総数	14,539票
投票率	70.38%
有効投票数	13,908票
無効投票数	631票

比例代表選出議員選挙
有効投票内訳

社会民主党	244票
立憲民主党	2,157.607票
日本共産党	733票
自由民主党	6,967票
日本維新の会	878票
国民民主党	798.392票
れいわ新選組	378票
公明党	1,636票
NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	116票